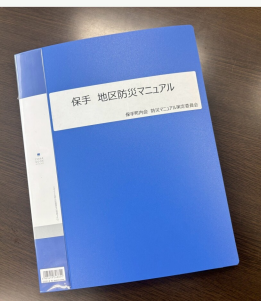


# 地域の話題紹介コーナー 保手

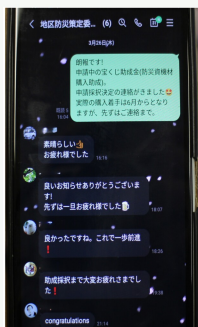
公民館を飛び出して、ホットでワンダフルな話題をお届け!



地区内を歩いて作成した防災マップ



保手地区全戸に配布された「防災マニュアル」



グループラインで進捗状況を随時共有



住民による地区内の危険箇所の確認



地区内防災訓練の様子

**🐼 今月の見どころ!**

## だれ一人取り残さないために ～保手地区の防災への取り組み～

保手地区では、万が一の災害に備え、地区内全戸に配布する「防災マニュアル」を作成しました。

このマニュアルは、「自助・共助」の視点を大切にしながら作成されたもので、これまで各家庭に配布されていた防災資料を一つにまとめ、いざという時に確認できる形にしたものです。

マニュアルには、緊急連絡先一覧や、避難のタイミングを確認できるチェックリスト、非常持ち出し品の一覧、地区内の防災マップなどがまとめられており、各家庭で活用できる内容となっています。

また、地区内で災害時に借用可能な井戸や発電機などをまとめた「防災インフラリスト」を作成するなど、地域の特性を踏まえた実践的な内容も盛り込まれています。

作成にあたっては、区長を中心に、消防職員OBや役場職員OB、民生委員などで構成する事務局会議を設置し、16名の策定委員会での話し合いを重ねました。

その中で、女性メンバーも加

わり、子育て世代や主婦の視点からの意見を取り入れるなど、多様な立場からの検討が行われました。

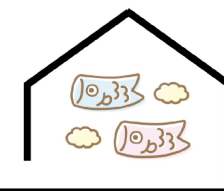
また、作成にあたっては会議だけでなく、全戸を対象としたアンケートを実施したほか、地区内を実際に歩いて危険箇所を確認し、防災マップを作成するなど、内容の充実を図りました。

あわせて、防災訓練や女川原子力発電所の視察などの実践的な活動も行い、防災意識の向上にもつながっています。

さらに、市や県などの助成金制度を活用しながら、資機材の整備やマニュアル作成を進め、約2年にわたる取り組みを経て完成したマニュアルは各家庭に配布され、「防災について改めて家族で話し合うきっかけになった」といった声も聞かれています。

保手地区では、「だれ一人取り残さない」「自分たちの地域は自分たちで守る」という思いのもと、今後も防災体制の充実を図りながら、継続した取り組みを進めていく予定です。

# 公民館だより



No. **157**  
5月号  
(令和8年5月1日発行)

TOYOSATO COMMUNITY



今年も美しい桜が、平筒沼を彩りました。



↑こちらから平筒沼の桜の様子を動画でもご覧いただけます。

**5月の行事予定**

日時	行事内容	場所
10日(日) 10時00分	囲碁・将棋サークル②	公民館 研修室
23日(土) 9時30分	わくわく社会体験①	Go to ファーム

# 地域みんなで作る春の風景

## 平筒沼クリーンアップ作戦



写真提供：守屋博さん（新町）

（野鳥エナガ）



3月14日（土）、「2026春の登米市クリーンアップ湖沼群」を実施しました。これは登米市環境市民会議、登米市、吉田コミュニティ運営協議会との共催により、平筒沼の自然環境の保全と環境美化を目的として行っているものです。

当日は、豊里町や米山町などから59名が参加し、平筒沼周辺のごみ拾いを行いました。

沼周辺は全体として比較的ごみの

量は少ない状況でしたが、周辺の駐車場では飲食後のごみ袋やペットボトルが散乱している様子も見られ、回収したごみの量は約35kgとなりました。

活動中には野鳥のエナガの姿も見られ、自然の豊かさを感じるひとときとなりました。

参加者の皆さんのご協力により、平筒沼はきれいな状態で桜のシーズンを迎えることができました。



沼の周りをぐるっと一周！



みんなで声を掛け合いながら



こんなにたくさんのごみが集まりました

## 花いっぱい運動

豊里を花でいっぱいにし、町を美しく、明るく、住みよいまちにすることを目的として、豊里コミュニティ推進協議会と豊里地域づくり部会では、毎年「花いっぱい運動」を実施しています。

4月10日（金）、希望のあった行政区へ芝桜の花苗を配布し、各行政区

の花壇に植えていただきました。6月には、サルビアやマリーゴールドの配布も予定しています。

苗の運搬や植え付けにご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

これから色とりどりの花が咲き、地域を明るく彩ってくれるのが楽しみです。



これからの成長が楽しみな芝桜



きれいに咲いた芝桜が春を彩っています



ちょっとした見守りが、大きな安心に

## おさんぽパトロール



### 活動の概要

地域の見守り活動の一つである「おさんぽパトロール」は、車にステッカーを張り、通勤や買い物など日常の移動の中で地域を見守る取り組みです。この活動は、豊里地域づくり部会が令和3年から開始し、活動の趣旨に



賛同いただいた町内の企業や個人、約200台の車にご協力いただけてきました。

### ステッカーの再配布

しかし、配布から時間が経過し、マグネットステッカーの劣化や協力者の減少が見られたことから、活動の再活性化を目的に、令和8年3月に新たなステッカーの配布を行いました。

### みんなの投票で決定

ステッカーの再作成にあたっては、公民館玄関に3種類のカラー

案を掲示し、来館者の皆さまにアンケートを実施しました。その結果、179名の投票の中から最も多くの票を集めたオレンジ色を採用しました。期間中は高齢者から子ども連れまで幅広い世代の方にご参加いただき、事業を広く知っていただく良い機会となりました。

### ステッカーの種類

新たに作成したステッカーは、車両側面用のマグネットタイプ（直径20cm）と、後部ガラスに貼付するシールタイプ（直径10cm）の2種類を作成・配布

しました。

### 今後の取り組み

今後も本活動を継続することで、防犯・防災意識の定着と、安心して暮らせる地域づくりにつなげていきます。

### 感謝とお願い

日頃より活動にご協力いただいている皆さまに、心より感謝申し上げます。

現在も協力者を募集しておりますので、ご協力いただける方はお気軽に公民館までお問い合わせ・ご来館ください。



ステッカーを車の側面や後部に張って日常の移動の中で地域を見守ります。



### 新しい集落支援員を紹介します

このたび、集落支援員として森高が着任しました。

よろしく  
お願いします！



森高 愛 (行政区：上町)

地域の皆さまが安心して暮らし続けられるよう活動し、温かみのある地域づくりのお手伝いをしたいと思います。見かけた際には、お悩みやご要望など何でもお聞かせください。